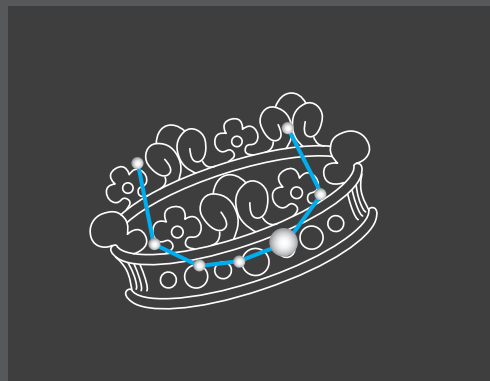




かんむり座

うしかい座のすぐ北東に接して、7個の星で半円形に並んだ星座です。星座の形は小さく、目をひくほどの明るい星があるわけではありませんが、初夏の宵のころ、頭上を見上げると見つけることができます。半円形に並んだ星座は、世界各地でも注目されていたようで、冠のほかにも様々なイメージで見られていました。日本では「鬼の釜」や「太鼓星」など、様々な見方をされていたそうです。他の国の例を少し紹介すると、アラビアでは半分かけた皿という意味で「アルフェッカ」と呼ばれ、オーストラリアの先住民は「ブーメラン」と見えていました。さて、皆さんは「かんむり」と聞くと、中世ヨーロッパの王冠を

思い浮かべられるのではないのでしょうか。今回紹介する「かんむり座」は、王女様に贈られたティアラが星座になったと伝えられています。

アテネの王子テーセウスは、迷宮の牛の魔人ミノタウロスを退治しました。ミノタウロスを退治するときに助けを貸したのが、クレタ島の王女アリアドネです。テーセウスとアリアドネは互いを好きになり、結婚の約束をして、故郷に戻るようになりました。島で過ごす最後の夜、テーセウスの夢に女神が現れました。アテネ女神は「アリアドネを妻にすると災いが起こる。アリアドネを島に残し、船出せよ。」とテーセウスに告げたのです。それを聞いたテーセウスは、アリアドネが寝ている間に船出をしました。その後、目を覚ましたアリアドネは置き去りにされたことを知りました。アリアドネが悲しみに暮れる中やってきたのが、酒の神ディオニュソスです。アリアドネから事情を聞いたディオニュソスは、アリアドネを慰め、自分の妻に迎えることにしました。そのとき贈ったのが、かんむり座に描かれている、7つの宝石を飾ったティアラです。

その後二人は幸せな日々を送ったそうです。そんな二人を思いながら、星空を見上げてみてください。

参考図書：全天星座百科（藤井旭著 / 河出書房新社）

今月の見どころ星どころ

M44 フレセペ星団

かに座は、黄道12星座の1つで、名前はよく知られていますが、明るい星が少ないため市街地で見ることにはなかなか難しい星座です。かに座を探すには、ふたご座の1等星ポルックスとしし座の1等星レグルスを結んで真ん中辺りを見てください。

そこにカニの甲羅があります。そんなカニの甲羅の部分は、4つの星が四角形を作るように並んでいます。その中にあるのが、散開星団 M44 です。プレセペ星団という名前がついています。双眼鏡や望遠鏡でながめると、宝石をちりばめたように見える美しい星団です。M45 プレアデス星団（すばる）をご覧になったことのある方なら、すばるが青白い星が中心なのに対して M44 はオレンジ色の星が混ざっているので、違いを観察するのもいいと思います。条件がよいと、肉眼でも星の集まりだと分かります。

カニの中心にある星の集まりはカニの泡に見えてきませんか。中国では、ぼうっと光る人魂のようなので「積尸気（せきしき）」と呼んでいたそうです。死体から立ち上る妖気という意味です。魂が天に昇っていく際に通過するときに通る場所と考えられていたそうです。かに座は死人が残した霊という意味で「鬼宿（きしゅく）」と言いました。



© 国立天文台

文・浜松市天文台
村松 大河



星空クイズ

日本はプラネタリウムの設置数がアメリカに次いで世界2位です。約400のプラネタリウムがあります。浜松科学館にもすばらしいプラネタリウムがあります。では、日本最初のプラネタリウムが設置された施設があるのはどの都市でしょうか。

参考図書：プラネタリウムの疑問 50
(五藤光学研究所 編 / 成山堂書店)

- A 浜松
- B 東京
- C 大阪

答えは中面へ

星空案内

浜松市天文台と浜松科学館がお届けする今月の星空情報

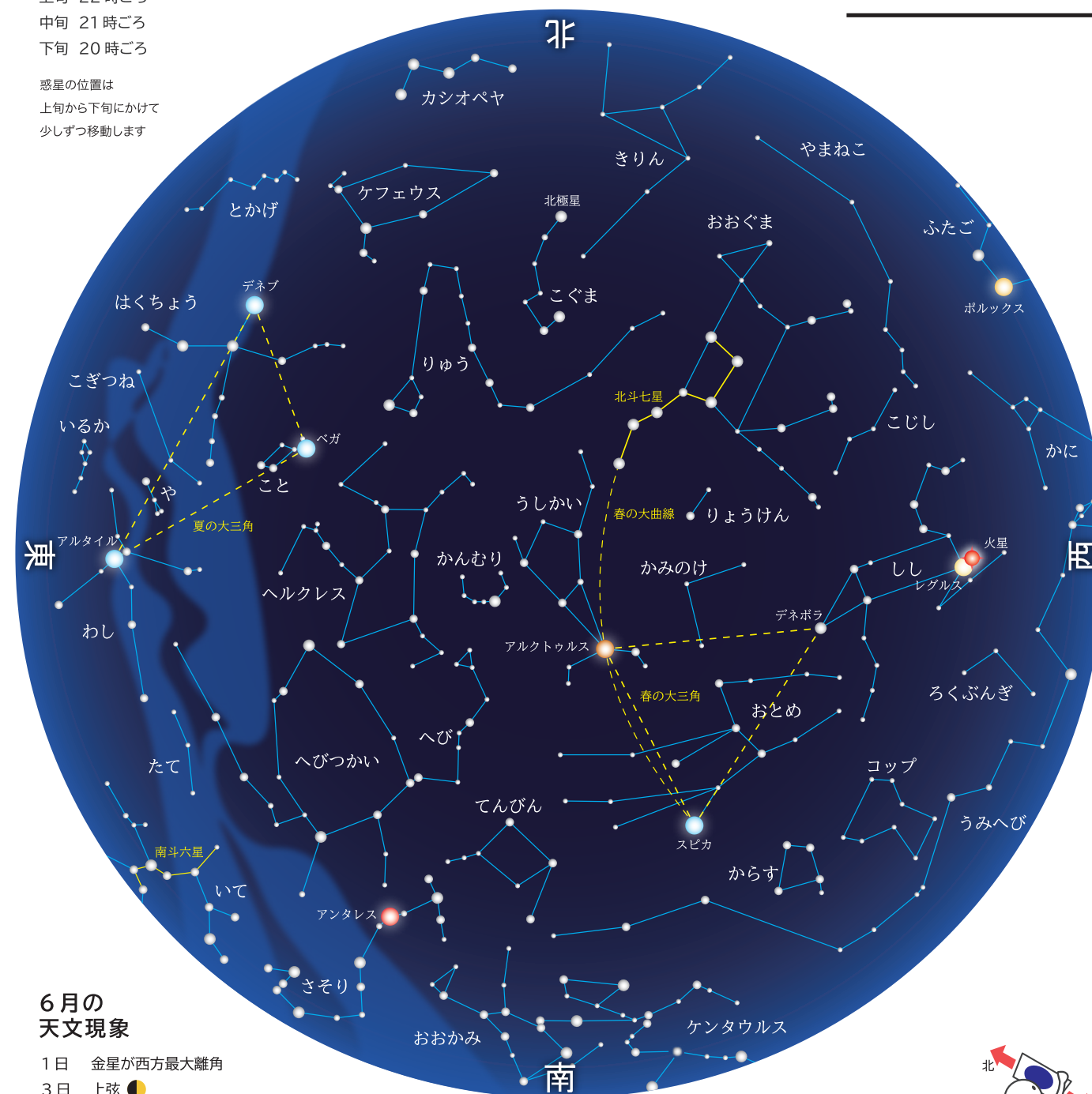
2025年6月

上旬 22時ごろ

中旬 21時ごろ

下旬 20時ごろ

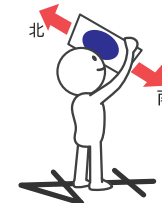
惑星の位置は
上旬から下旬にかけて
少しずつ移動します



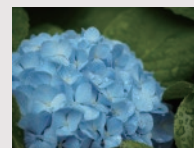
6月の天文現象

- 1日 金星が西方最大離角
- 3日 上弦 ●
- 5日 【芒種】太陽黄経 75°
- 11日 入梅、満月 ●
- 19日 下弦 ●
- 21日 【夏至】太陽黄経 90°
- 25日 新月 ●

上の星図は、空にかざして
実際の方角と合わせてご覧ください。



6月上旬から下旬ごろにかけ、しし座のレグルスと火星が接近し、17日ごろに最接近します。青白く輝くレグルスと赤っぽい火星の色の対比を楽しみたいと思います。しかし、6月は梅雨入りを迎えます。梅雨の晴れ間、雲の切れ間を期待して、この時期にしか見れない美しい星空を楽しみましょう。





浜松市天文台

イベント情報

天文台ウェブサイトよりお申込みください。



ウェブサイトはこちら



6/7・14・21・28



土

星空観望会 宇宙へのとびら in はままつ

季節の星座、星雲・星団、月、惑星などを観望します。

時間 19:30～21:00 会場 天文台屋上 申し込み 開催日 3 日前の水曜 13 時から受付 (30 分ごと先着 20 組)



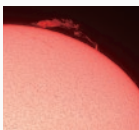
6/1 太陽・昼間の星観望会

日

黒点、プロミネンスなど太陽が活動する様子や昼間に見える天体を観望します。



時間 14:00～16:00
会場 天文台屋上
申し込み 予約の必要はありません。
直接天文台にお越しください。



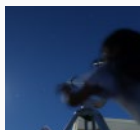
6/7 めざせ!望遠鏡マスター

土

望遠鏡を使って天体を見てみよう!小中学生対象の簡単な取り扱い説明と実習を行います。



時間 18:30～19:30
会場 2F 講座室
対象 小中学生
申し込み 6/4(水) 13 時から受付 (先着 6 名)



6/21 天文ミニ講座

土

星座と当夜の見えるところについて、星のソムリエ®がやさしくお話いたします。



時間 18:30～19:20
会場 2F 講座室
申し込み 6/18(水) 13 時から受付 (先着 10 組)



6/28 天文講座「ギリシャ神話と西洋美術」

土

神話についての解説とそれにまつわる美術作品を紹介する講座です。



時間 15:00～16:30
会場 2F 講座室
対象 中学生以上
申し込み 6/11(水) 13 時から受付 (先着 15 組)



裏面のクイズの答え：正解は、C（1937 年大阪市立電気科学館に設置された）

星空を楽しむ

夜の四季

文 浜松市天文台事業協力者の会 伊藤彩希

6 月ですね。つい先日までの星空は「春で～す。ほらほら～北斗七星にアルクトウルスにスピカだよ～春だね～」みたいな顔をしていました。これから長い梅雨を越え、久しぶりに晴れた日には「夏だよー!! 夏の三大角もさそり座も準備万端だよー!!」とでも言うような、すっかり変わった姿を見せてくれます。季節によって違う魅力のある星空は、毎年同じはずなのに飽きることがありません。

まだ少し涼しい初夏の夜、こと座のベガが東の低空に昇るたび「ああ、夏が来るなあ、今年も暑いんだろうなあ」なんて、のほほんと考えています。そして本格的な夏が来るたびに、自分が夏をなめていたことを思い知ります。熱いんだもの。暑いを通り越して熱いんだもの。

それでも、そんな過酷な季節を過ごした後は、必ず秋の星座が昇ってきます。物静かな秋の夜空をみると、夏が和らぐ気配がします。夜の四季は、ささやかで可愛らしいです。夏が来ますね。楽しみですね。



浜松科学館

プラネタリウム番組情報

blog



プラネタリウム



七夕まつり

7 月 7 日は七夕です。七夕伝説や、古今東西の様々な七夕まつりをご紹介します。

6/10～14:30～15:25 (土日祝は 11:30～12:25 も放映)

プラネタリウム



春の星旅 南半球の星空へ

～6/8 14:30～15:25 (土日祝は 11:30～12:25 も放映)

大型映像



ヒーリングアース IN JAPAN

土日祝 15:50～16:30

大型映像



ティラノサウルス

土日祝 13:15～13:55

プラネタリウム



星空マルシェ

～解説員による星空解説・宇宙の話～

平日 15:50～16:30

キッズプラネタリウム



きらきら☆こんやのおほしさま

土日祝・春季 10:30～11:05

夜の科学館 特別放映



コズミック・コミック

あなたの好きな宇宙マンガは何ですか？
宇宙マンガを入口に宇宙をご案内します！

6 月 14 日 (土) 18:00～18:40
19:00～19:40

星の光、ホタルの光

5 月下旬から 6 月はホタルの時期です。今ではホタルを見られる場所は減ってきているようですが、実際に暗闇で明滅を繰り返す様子を見ると、夏の訪れと懐かしさを感じさせてくれます。そんなホタルの光はどれくらいの明るさなのでしょう。一説によると、蛍の光は 0.002 カンデラとか、3 ルクスという数値があります。ただし、ホタルと測定機の距離によって明るさが変わったり、ホタルの種類や発光パターンが複数あったりするため、確たる数値が残っていないのが現状です。

ここで、ろうそく 1 本分の光の強さに由来する、カンデラという単位で見てみましょう。古い記録ではホタルの光の明るさは 0.002 カンデラという報告があります。ろうそく 1 本の明るさは 1 カンデラ、満月の明るさは 0.25 カンデラ、車のヘッドライトの明るさは 6400 カンデラ以上となっています。また、星の明るさは、1 等星において、1 カンデラのろうそくを 1km 離れたところで見たとほぼ同じ明るさだそうです (単純に計算すると、0.001 カンデラ)。ホタルの光の強さは、星の光から月の光の範囲で推移しているように考えられます。

ちなみにホタル (ゲンジボタル) の発光が活発になる時間帯は午後 8 時過ぎから午後 9 時半頃まで、月明かりや風がなく曇って生暖かい日が好条件といわれています。人間にとっては過ごしやすい条件ではあ

りませんが、ホタルのための時間だと思って、鑑賞してみませんか？
また、ホタルは暗い環境で光るため、街灯や車のライト、スマホの明かりがあるところでは活動が弱くなります。星の光も同じように、周囲の光が少ないところでよく見えます。「星がきれいに見える場所にはホタルがいる。」と言えますね。

参考：web サイト／東京にそだつホタル ホタルに及ぼす人工照明の影響（光害）とその対策ページより



①日付 ②月の出の時刻
③月の入りの時刻 ④月齢

